



歴史の道・村山古道ウォーク

2014.06.22 20km ゆったり10km

緊急時連絡

徳田 康子 090-5106-8098

増田 敏幸 080-2612-4825

コース紹介

田子の浦から吉原宿、富士山村山古道を通り村山浅間神社(海拔0mから500m)を歩きます。吉原駅南口から富士塚を経由して田子の浦海岸で体操をし、スタートです。古の旧東海道左富士、平家越え、吉原宿を通り広見公園で昼食です。ゆったりコースのメンバーはここから参加します。午後からはずっと緩い登り坂で、標高も徐々に高くなっていきます。途中、道標の数々「村山道富士は左」と書かれているのを確認しながら歩きます。自然がいっぱいの道で、銀杏畑や一面に広がるシキミ畑、コケ畑、野菜畑、山百合を見るのもいいでしょう。横沢氏神様の前を左に曲がって最後のひと踏ん張りをするとゴールです。

参加者の皆様へ

- 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- 一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コース

往路(電車) 富士宮駅南口==JR==吉原駅

7:10 7:38

ウォーク

吉原駅(スタート)・・・鈴川港公園・・・富士塚・・・海岸・砂山公園(体操)・・・

7:50 <駅と公園でWC> 8:15 8:25~35

左富士・・・富知六所浅間神社(WC)・・・広見公園(昼食・WC)・・・

9:30 10:20~35 11:30~12:15

千貫松・・・碧雲墓園(WC)・・・道しるべ5・・・

13:15 13:30~45 14:15

村山浅間神社(ゴール・WC)

15:15

復路(バス) 村山浅間神社==富士宮駅南口

15:30 16:00

乗車駅

基本は富士宮駅ですが、自宅最寄りの駅からの乗車も可能です。その場合は申込時の申告が必要です。

ゆったりコース

富士宮駅集合10:30で、昼食場所の広見公園に行き、普通コースメンバーとともに昼食後、午後のコースを歩きます。ゆったり希望者は申込時の事前申告が必要です。



富士塚

富士山を信仰の対象としている富士浅間信仰という信仰があり、この信仰では富士山に登山することが修業だが、江戸時代にはなかなか実際の登山は出来なかった。そこで、富士山のミニチュアを作り登ることで、富士登山を疑似的に体験できる施設が関東地方を中心に作られた。それが『富士塚』である。

平家越

治承四年(1180)、富士川(現在の和田川辺りの沼地)をはさんでの源平の戦いで、平家軍が陣を構えた場所といわれる。この合戦では、夜間に川上を迂回した源氏の動きに水鳥の大群が一斉に飛び立ち、その羽音に『すわ夜討ち』とあわてた平家軍が、戦わずに京に逃げ帰ったという逸話が残っている。世にいう『富士川の合戦』である。碑は和田川の橋のたもと北側にある。

鯛屋旅館

天和2年(1682年)より創業していて、山岡鉄舟や清水次郎長の定宿として知られる。

富知六所浅間神社

富士地域有数の古社であり、下方五社の一つ。古くは門前市が立ったことから、旧地名を三日市場、通称を三日市浅間といい、「三日市の浅間さん」と親しまれている。嵯峨天皇中宮の安産祈願を奉仕以来、勅願所になったと伝え、今日では安産の守り神として信仰篤い。

村山浅間神社
ゴール・WC
15:15~45

道しるべ7

道しるべ6

道しるべ5
14:15

道しるべ4

碧雲墓園(WC)
13:30~45

道しるべ3

千貫松
13:15

砂山公園
体操・スタート
8:25~35

吉原駅(スタート)
7:50

富士塚
8:15

富知六所浅間神社(WC)
10:20~35

広見公園
昼食・WC
11:30~12:15

西木戸跡

東木戸跡

平家越

左富士
9:30

鯛屋旅館